



1 建築職について

建築職について

相模原市職員 約 7,600人

建築職 100人

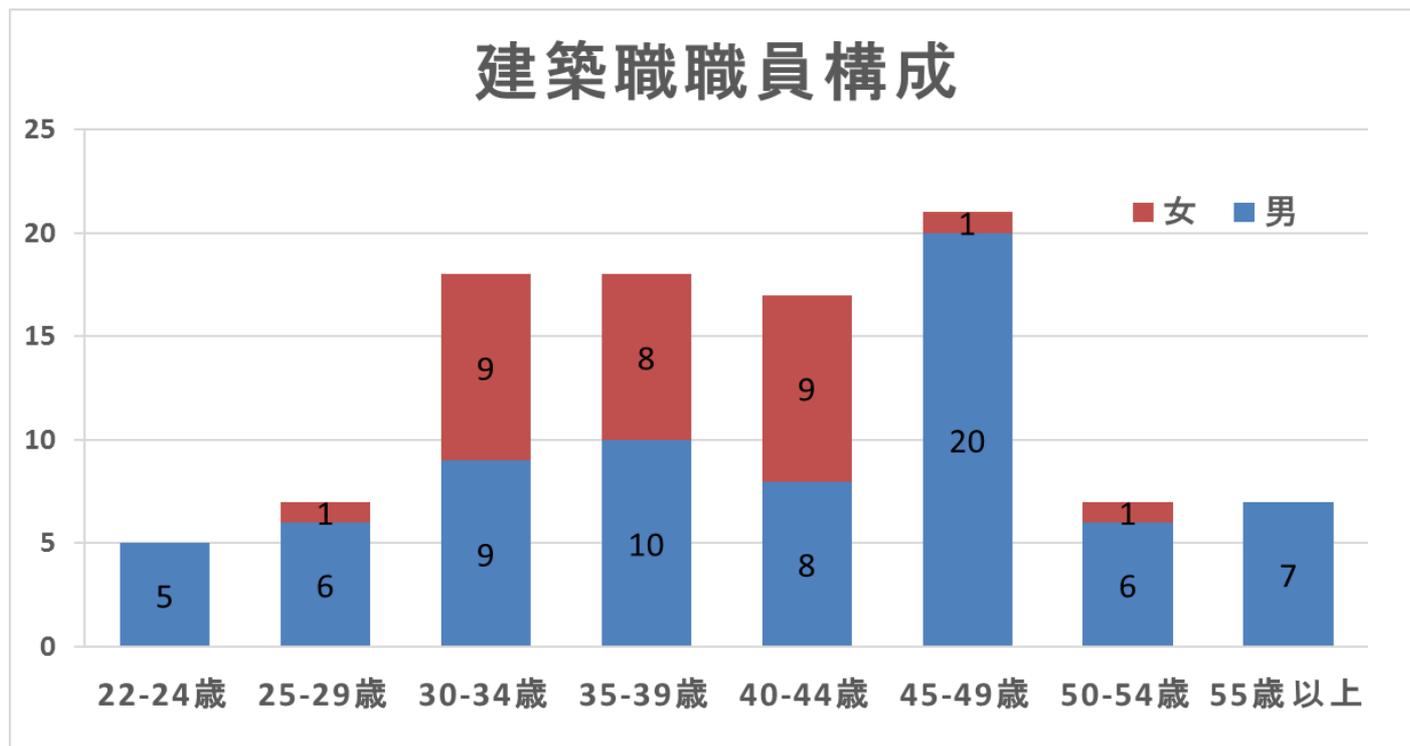
約1.3%

一級建築士 50人

約50%

建築職について ～年齢構成・男女比率～

令和3年1月1日現在



建築職について ~主な配属先~

建築行政分野

建築に関する行政のうち、主として建築物が法律等に則して建築されるように、建築主および建築設計者への指導や建築計画の許認可等を行います。



営繕分野

庁舎や文化ホール、体育施設等、様々な市有建築物の新築や改修の設計・工事監理などを行います。



建築
行政

営繕

まちづくり

まちづくり分野

都市計画など、まちづくりにあたっての目標をつくったり、その目標の具現化のため、多種多様な関係主体を組織し、コーディネートしていく業務を行う。



建築職について ～配属先～

令和3年1月1日現在

分野	主な配属先	業務内容	人数
まちづくり	都市計画課	都市計画等決定	16
	都市整備課	市街地開発事業等	
	麻溝台・新磯野地区整備事務所	麻溝台・新磯野地区のまちづくり	
	リニア駅周辺まちづくり課	リニア中央新幹線駅（橋本駅）周辺まちづくり	
	リニア事業対策課	リニア中央新幹線建設に伴う用地の取得等	
	相模原駅周辺まちづくり課	補給廠一部返還地（JR相模原駅）周辺のまちづくり	
まちづくり・建築行政	建築・住まい政策課	住宅政策、景観、耐震相談、建築指導等	12
建築行政	開発調整課	都市計画法による開発許可等	27
	建築審査課	建築確認審査・検査等	
営繕（公共施設の建築）	公共建築課	雌雄建築物の設計・管理等	32
	清掃施設課	清掃施設の設計・管理・維持管理等	
	学校施設課	学校施設の設計・管理・維持管理等	
その他	経営監理課	都市経営及び行政改革にかかる調査研究・推進等	13
	財政課	予算の編成や執行管理等	
	技術監理課	公共工事の検査等	
	用地・補償課	公共用地の取得に伴う物件保証等	
	市営住宅課	市営住宅の修繕、入居管理等	
	総務法制課	議案、条例等の審査、訴訟等	



2 建築行政分野の仕事

建築行政分野の仕事

～業務内容～

- ◆ 建築確認・検査
- ◆ 建築物の違反対応
- ◆ 省エネ法の届け出・低炭素建築物の認定手続き
- ◆ 開発行為の許可
- ◆ 市街化調整区域内の建築行為の許可
- ◆ 優良宅地の認定
- ◆ 長期優良住宅の認定
- ◆ 屋外広告物掲出の許可
- ◆ 建築物の耐震相談・補助
- ◆ バリアフリー法に関する事前協議
- ◆ 関係法令に基づく条例等の制定 など

建築行政分野の仕事

～業務内容(建築確認・検査)～

建築審査課における主な仕事風景

窓口対応



建築確認の申請を受け、審査したのち、必要な図面の修正点を設計者に伝えるなどする他、一般市民等からの各種相談対応なども行う。

現場検査



移動用公用車

竣工した建築物が、計画通りに建てられているか、構造、各種寸法の確認を行う。戸建て住宅など小規模なものから大型の病院等様々な物件が対象。



2 まちづくり分野の仕事

まちづくり分野の仕事 ～業務内容～

- ◆都市計画マスタープランの策定
- ◆立地適正化計画の策定
- ◆都市計画決定
- ◆市街地再開発事業
- ◆土地区画整理事業
- ◆景観条例に基づく協議
- ◆広域交流拠点整備（リニア駅、補給廠一部返還地）
- ◆住宅政策
- ◆駐車場対策 など

まちづくり分野の仕事 ～業務内容～

第一種市街地再開発事業の事例



相模大野駅西側地区
(平成25年完了)



小田急相模原駅北口A地区・B地区
(A地区平成19年完了、B地区平成25年完了)

まちづくり分野の仕事 ～業務内容(都市計画)～

◆都市計画マスタープランの策定

- 土地利用や交通体系、環境共生、景観づくり、住環境づくり、災害に強い都市づくり、地域づくりなど様々な方針を定め、都市づくりの羅針盤となる。

【相模原市の目指す将来像】

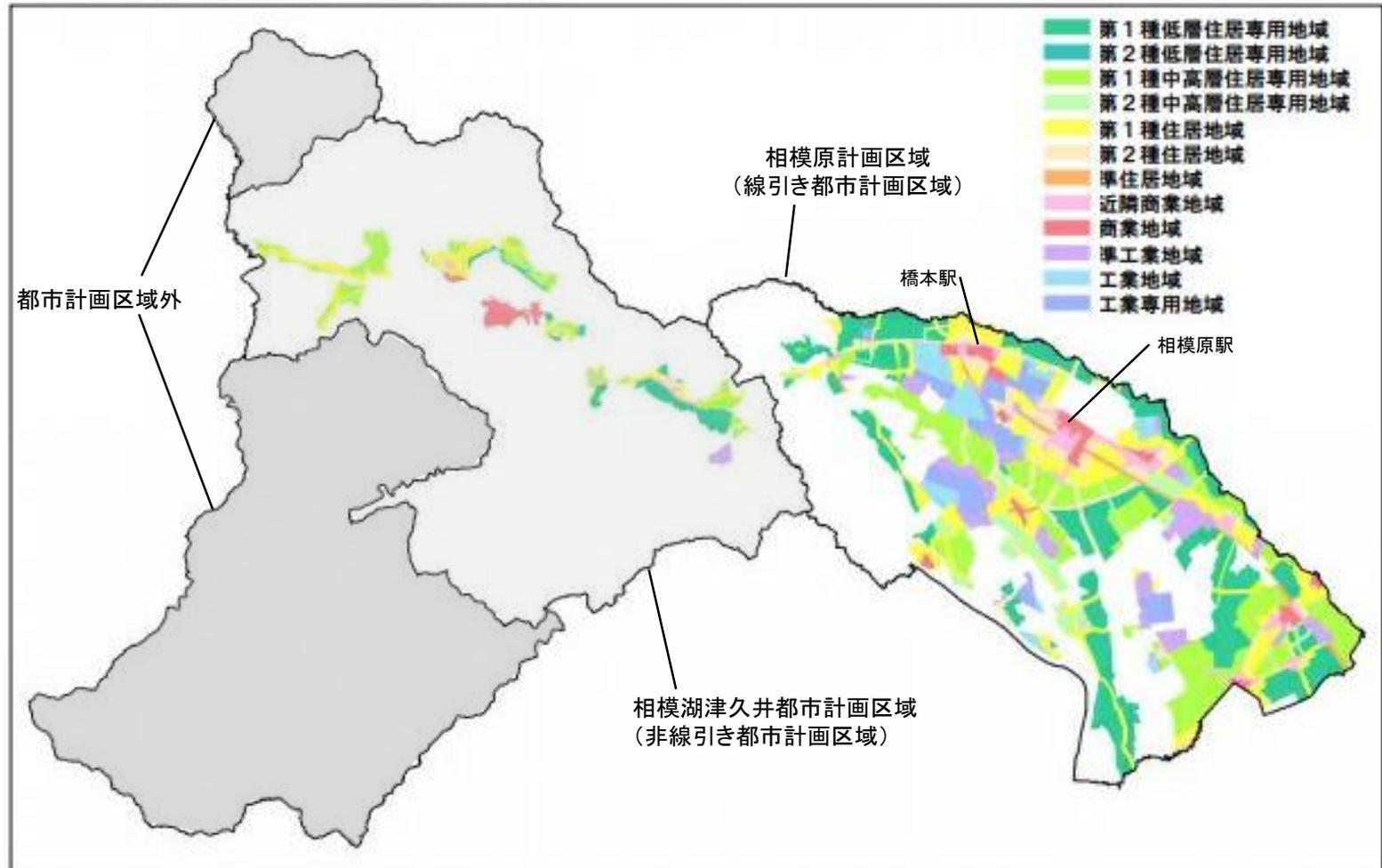
「潤いと活力に満ち 笑顔と希望があふれるまち さがみはら」

◆都市計画として定める主な内容

- 都市計画区域
- 区域区分（市街化区域・市街化調整区域等）
- 用途地域（第一種低層住居専用地域、商業地域、工業専用地域等）
- 地区計画（地区の方針に沿った用途や敷地面積、高さ等の制限等）
- 都市施設（公園、道路等）

まちづくり分野の仕事 ～業務内容(都市計画)～

○用途地域の状況(令和2年6月1日現在)



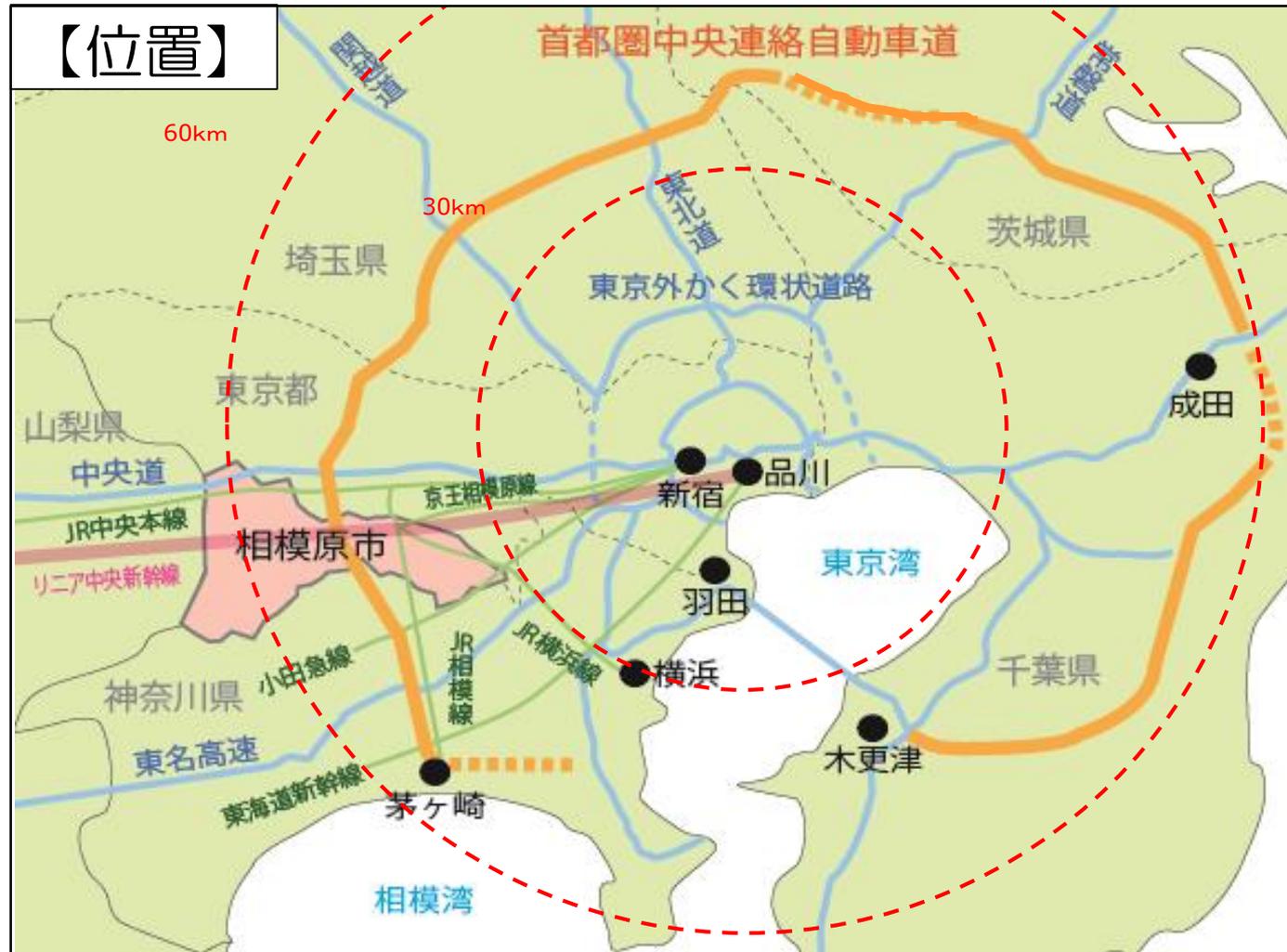
まちづくり分野の仕事

～業務内容(広域交流拠点整備)～



まちづくり分野の仕事

～業務内容(広域交流拠点整備)～



まちづくり分野の仕事

～業務内容(広域交流拠点整備)～



まちづくり分野の仕事

～業務内容(広域交流拠点整備)～

橋本と相模原の複眼構造による「さがみはら新都心」の形成



まちづくり分野の仕事

～業務内容(広域交流拠点整備)～

JR相模原駅周辺

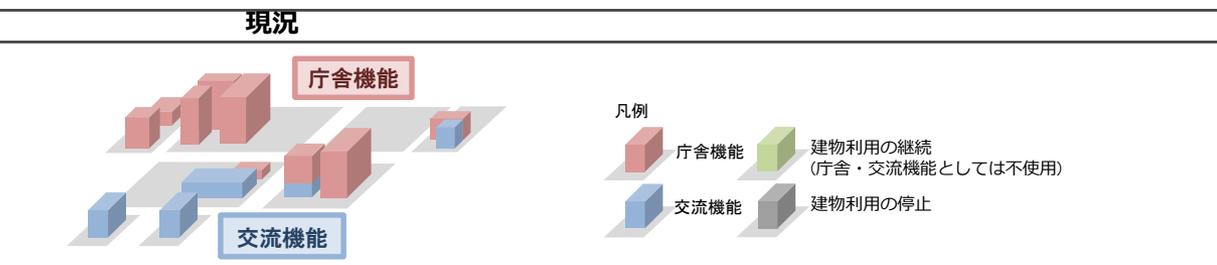


再編パターンの検討

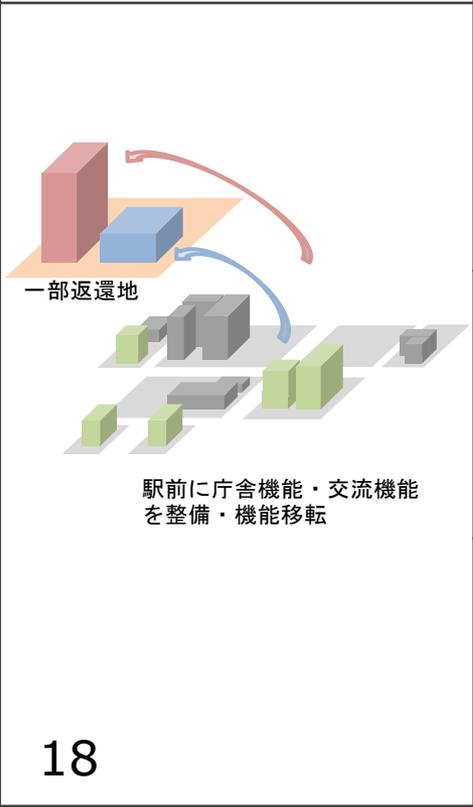
○ 行政機能の再編をこれまでの調査結果や公共施設マネジメントプランにおける建物の方針等を踏まえ、4パターンで検討

再編パターン

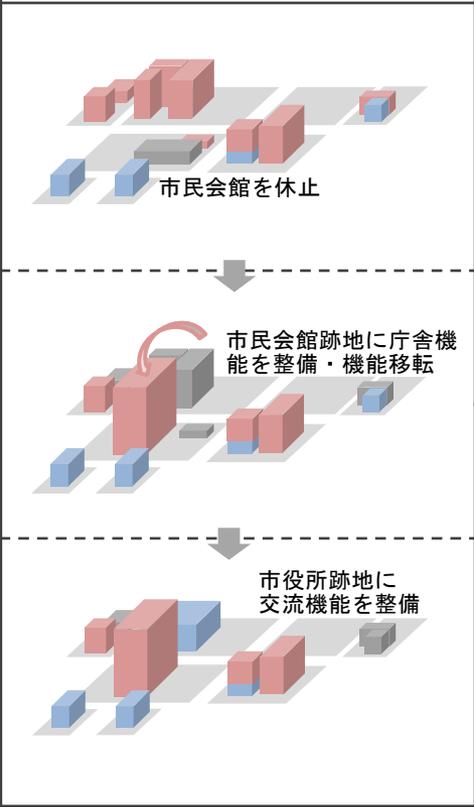
	庁舎機能	交流機能
A. 全面駅前移転	相模原駅北口	相模原駅北口
B. 現地建替え	現在地	現在地
C. 交流機能駅前移転	現在地	相模原駅北口
D. 市役所駅前移転	相模原駅北口	現在地



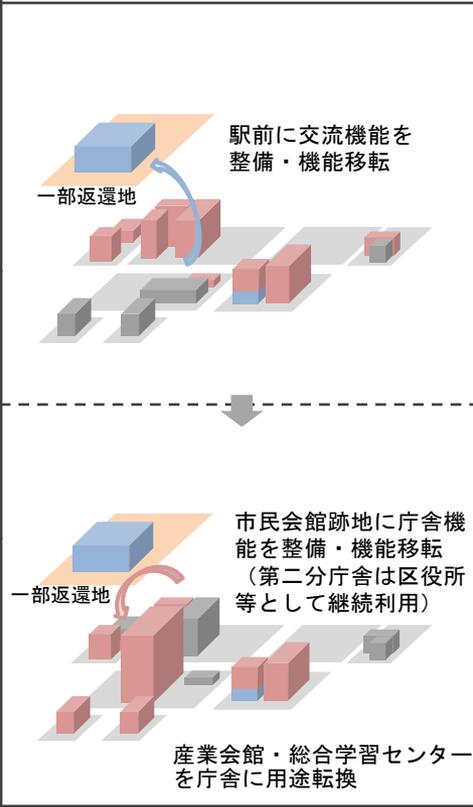
A. 全面駅前移転



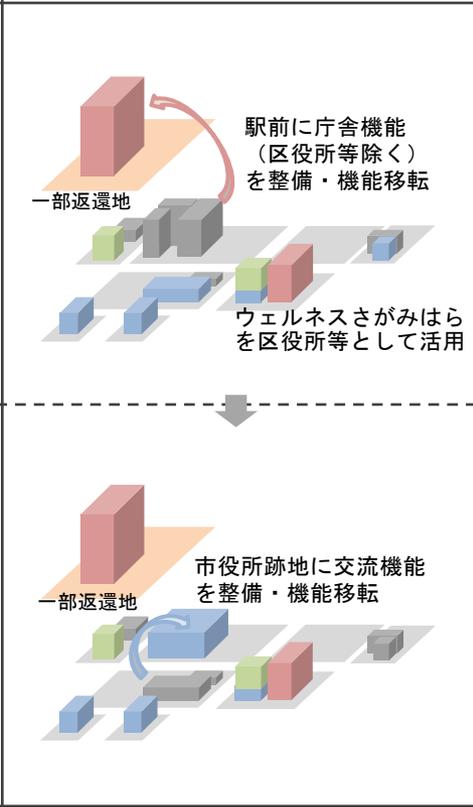
B. 現地建替え



C. 交流機能駅前移転



D. 市役所 (区役所除く) 駅前移転



再編パターンのコスト比較

- 各パターンの60年間の収支を比較すると、A案（全面駅前移転）が約1,750億円と最も高く、C案（交流機能駅前移転）が約1,644億円と最も安い結果となった。
- A案とC案を比較すると60年間で約100億円の差となった。

			A:全面駅前移転	B:現地建替え	C:交流機能駅前移転	D:市役所駅前移転	E:継続利用+増築	
規模	新庁舎	延床面積	約68,000㎡	約53,200㎡	約38,700㎡	約57,600㎡	約15,800㎡	
		土地面積	約13,600㎡	—	—	約11,500㎡	0㎡	
	交流機能	延床面積	約17,100㎡	約6,800㎡	約14,200㎡	約6,800㎡	0㎡	
		土地面積	約8,400㎡	—	約8,100㎡	—	0㎡	
再編当初経費	新庁舎	土地取得、解体、建設	約318億円	約206億円	約153億円	約271億円	約119億円	
	交流機能	土地取得、解体、建設	約118億円	約36億円	約103億円	約36億円	約41億円	
		土地売却	約97億円	約31億円	約58億円	約64億円	0円	
		合計	約339億円	約211億円	約198億円	約243億円	約160億円	
再編後60年間経費(当初経費除く)	解体・更新費用		約13億円	約116億円	約140億円	約97億円	約198億円	
	改修・維持管理費用		約1,399億円	約1,374億円	約1,320億円	約1,372億円	約1,335億円	
	土地取得による税込減		約69億円	0円	約26億円	約36億円	0円	
	土地売却による税込増		約69億円	約22億円	約41億円	約46億円	0円	
再編費用含む60年間トータルコスト			約1,750億円	約1,679億円	約1,644億円	約1,702億円	約1,693億円	

※再編により不要となる土地の活用について、売却及び賃貸収入で比較すると各案とも売却による収入の方が高い結果となった。
 ※E案においては、狭小である現在の庁舎の不足床面積を解消するため、BC案と同規模を確保するための新庁舎の増築費用を見込む。
 ※当初の再編に含めず、継続利用する施設の更新に伴う仮設（建物・土地）費用や再編により機能が抜ける施設およびその土地の処分費は含んでいない。

まちづくり分野の仕事

～業務内容(広域交流拠点整備)～

相模原駅周辺まちづくり課におけるこれまでの業務

◆広域交流機能（コンベンション施設）の検討

- ・ イベント会社へのアンケート、ヒアリング
- ・ 市民、周辺住民へのニーズアンケート
- ・ 企業・大学等へのアンケート、ヒアリング
- ・ 事業費や経済効果等の算出
- ・ 推進組織の検討（誘致体制等） など

◆行政機能再編の検討

- ・ 公共施設カルテの作成（面積、築年数、維持管理費等）
- ・ 課題把握（立地、老朽化、サービス、維持管理費等）
- ・ 利用者アンケート（利用頻度、目的、交通手段、施設の課題等）
- ・ 周辺公共施設へのヒアリング（国や県の施設へのヒアリング等）
- ・ 建替えパターンの想定（概算費用や建替え効果の検証） など

◆まちづくりコンセプトや導入機能の検討

- ・ 市民アンケート
- ・ 有識者や市民が参画する会議の運営 など



4 営繕分野の仕事

営繕分野の仕事 ～業務内容～

- ◆市有建築物の営繕に係る調査、設計、積算及び施工監理（清掃関連施設等を除く）
- ◆市有建築物の維持保全に係る計画、調査及び検討



緑区合同庁舎

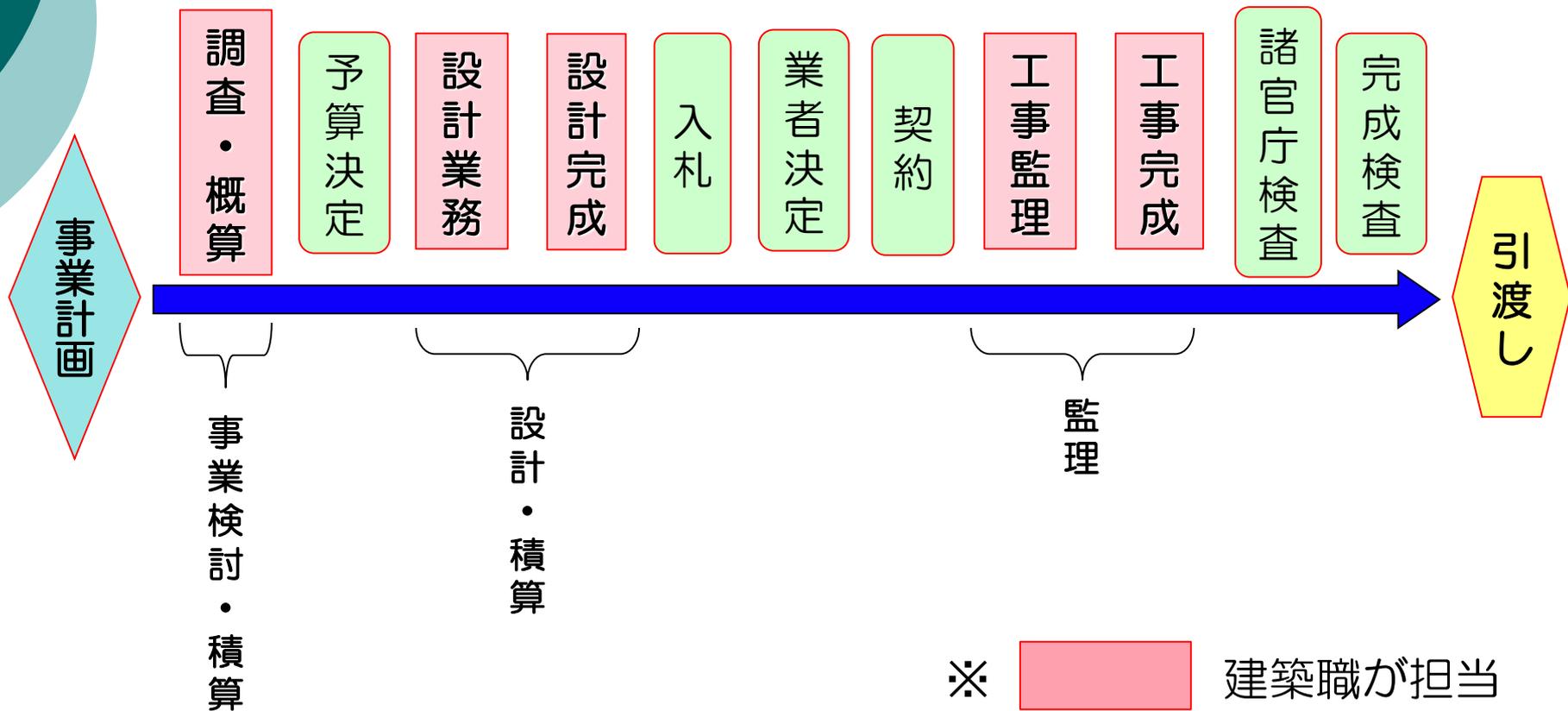


相模原市役所



南区合同庁舎

営繕分野の仕事 ～仕事の流れ～

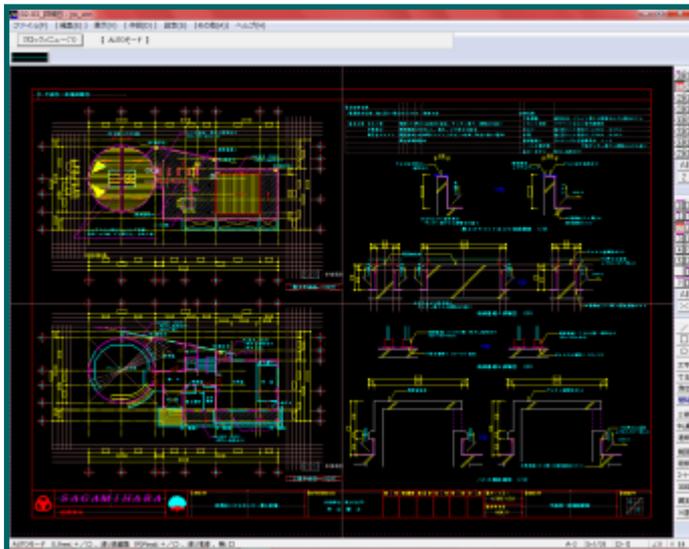


営繕分野の仕事 ～設計業務～

《主な作業内容》

- 工事場所の現地確認・調査、測量等
- CADによる設計図面の作成
- 設計図面に基づく工事費の算出
- 工事に必要な官庁への届出書類の作成

など



営繕分野の仕事 ～工事監理業務～

《主な作業内容》

- 品質管理、工程管理
- 工事に使用する材料の検査
- 工事の各段階での立会い及び確認
- 工事書類の確認

など



営繕分野の仕事

～私の一日のスケジュール～

8:30	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:15
出勤、メール等確認	図面・内訳書作成、書類整理など	業者打合せ	昼休み	工事現場立会			図面・内訳書作成、書類整理など		

8:30	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:15	18:00	19:00
出勤、メール等確認	工事現場立会 (現場その1)			昼休み	工事現場立会 (現場その2)	工事現場立会 (現場その3)	業者打合せ	図面・内訳書作成、書類整理など			



5 人材育成

人材育成 ～技術職として～

- 1) 職場指導員 (OJT制度等)
- 2) 派遣研修 (国土交通大学校・全国建設研修センター等)
- 3) 庁内研修 (技術研修・現場研修等)
- 4) 他都市派遣 (国土交通省・災害地派遣等)

など

人材育成 ～技術職として～

■ 国土交通大学校（国土交通省の総合的な研修機関）

- ・国土交通省の職員、地方公共団体の職員などを対象とし、行政に対するニーズを把握し、効率的な職務に必要な知識等を習得し行政能力の向上を目的としている

■ 全国建設研修センター（建設技術の普及向上を図る機関）

- ・対象者は公務員に限らず民間からの参加が可能となっており、幅広い分野の研修がある

例えば、

- ・ 建築計画（企画・設計）
- ・ 建築保全企画
- ・ 木材利用推進
- ・ 観光・歴史まちづくり行政
- ・ 住宅総合政策
- ・ 建築確認実務
- ・ 建築構造審査

など

人材育成 ～技術職として～

■ 庁内研修 ー技術研修の実施ー

- 技術継承研修
- 専門派遣研修報告会
- 都市デザイン研修、
ユニバーサルデザイン研修 など



人材育成 ～技術職として～

■ 庁内研修 ー現場研修の実施ー

- 他市の現場視察研修（新庁舎建設現場視察等）

- 実践演習研修
（応急危険度判定士資格取得・実践等）

など



人材育成 ～技術職として～

■ 他都市派遣

- 国土交通省
- 被災地（仙台市、熊本市 等） など



（復興公営住宅）



（平成29年3月時点）



（平成30年3月時点）

人材育成 ～令和元年台風15号に伴う被災地派遣～

